



理事長 新庁舎建設の分割発注はどうでしょうか。

副市長 分割発注しないと、何十億という工事を現実問題として出来るのかと言う問題があります。

理事長 分割したほうが良いと思います。たとえば、建物を区切ってやるのか、業種別、幹線工事や照明とかという分け方もあると思います。

理事長 現在の水事情はどうですか。

水道部長 昨年度から第7次拡張計画を実施しているところで、旧簡易水道地区は荒川から取って水権がありますので目一杯取っている状況です。旧上水道地区については第7次拡張計画のなかにありました原水調整池を早めに設置して少しでも多くのものをやらなければいけないということで作業を進めているところです。いずれにしても原水をどうやって確保するのが課題であります。

理事 石垣市の水権はどれぐ

らいありますか。

水道部施設課長 荒川が2, 400tと白水10, 800t、於茂登のダムと堰の方で12, 200tです。

市長 白水の辺りにもう1基作りたいと言う話が出ていませんでしたか。あそこはどれぐらいの貯水量がありますか。

水道部施設課長 はい、60, 000tです。

現在は1基のみですが、5基作った場合には、原水調整池から9, 000t、白水から1, 800t、合計10, 800tを浄水場に送る、それ以上は取ってはいけないということになっています。

理事長 ホテル関係は地下水を利用してという風に聞かれていますか。

水道部施設課長 ANAインターコンチネンタルホテルとアトホテルが地下水を利用していると思います。

市長 浄水場の施設自体の耐用

年数はどうなっていますか。

水道部施設課長 耐用年数は60年です。あと15、16年使えます。

市長 今後ホテル開発が進んでも今の浄水場の池の数で1日の使用量はまかなえますか。

水道部施設課長 大丈夫だと思います。ホテルがどれだけ量とるかにもよりますが。

市長 人手不足に関してはどうですか。

理事長 私達の業界も辞めて異業種にいく人がいます。せっかくキャリアを持つている人が年度末に集中すると自分の家庭のために、少し安くていいから働けるところに転職するんです。

電気も水道もそうなんですけど、資格をもってないといけないという事も人手不足の原因です。離島というハンデもあってなかなか一発で試験を合格しないというのがあります。建築も電気、水道もみんな同じような状況です。なので人間を確保するのが本当に大変な状態です。

副市長 どの業界でもいえますが、みんな人手の問題になりますね。仕事を持つてくるよりも持つてきた仕事を処理することが大変になっていますからね。

市長 限られた時間ではありましたが、現場の皆様の声を聞かせていただいて非常に参考になりました。新庁舎の課題、発注の平準化は、これからもつと行政のほうも知恵を絞って民間の皆さんのニーズに応えられるように、取り組んでいきたいと思っています。今日はどうもありがとうございました。

